

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	東九州自動車道対策事業				開始年度	平成20年度	
基本目標	交通基盤の整備				終了年度	平成21年度	
担当課(局)	建設管理課	担当係	土木係	記入者	永友優一	評価者	曾我部義雄
20年度決算	21,753	千円	21年度予算	13,970	千円	事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,150	千円	21年度人件費	1,165	千円	事業従事者数	0.16 人 0.16 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	損傷の激しい道路の改築や、歩行者・自動車等が安全に通行できるようにする。
事業の内容	道路幅の拡張 路面集水柵の設置

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 安全な通行	高速道路通過市町村対象の事業であり道路改築を行うことができた。
	2 改良延長	L=300m
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 現地調査	該当地区をにあり町道で改築の必要な場所を選定した。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	安全な通行	目標値	0	2	2	
		実績値	0	2		
		達成率	%	#DIV/0!	100.0%	
	改良延長	目標値	m		300	300
		実績値			300	
		達成率	%	#DIV/0!	100.0%	
	0					
活動指標	現地調査	目標値	0	2	2	
		実績値	0	2		
		達成率	%	#DIV/0!	100.0%	
		0				
		0				
		0				
		0				
		0				
		0				

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	高速道路通過市町村を対象とした事業で、町道の改築が100%の補助ができる。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	道路の改築をすることで交通安全に寄与した。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	ほぼ100%補助であるので経費の節約になる。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	地権者の土地提供等の協力が必要。

事務事業名	東九州自動車道対策事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	施工箇所がある程度限定されているが、100%助成であるため有効に活用したい。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎平成22年度までの事業だが、高速道路バス停をどうするのか、検討が必要であると考え る。
	コスト	現状維持	